

平成29年5月30日

杉並区議会議長
富本 卓 様

道路交通対策特別委員会
委員長 松浦 芳子

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 平成29年2月28日

(1) 報告聴取

ア 外環道の進捗状況について

(ア) 家屋調査

杉並区内では、家屋調査対象の約1,100件について、平成28年2月から順次調査を実施しており、平成28年12月末時点で、約980件の調査が完了している。また、外環道全区間では約8割の調査が完了しているが、練馬区の一部の区間については未実施であるとのこと。

(イ) シールドトンネル工事の説明会及びシールドマシン発進式

・工事説明会

2月4日から7日の間、合計8回開催された。外環道沿線の4会場にて開催され、来場者数は全体で521名。工事内容や、環境・安全対策等に関する事業者からの説明及び質疑応答を行った。主な意見としては、工事の安全対策に関することなどが出されたとのこと。

今回の工事区間は、東名JCT（仮称）から杉並区の一部を通り、武蔵野市の井の頭通りに至る南側の区間である。最終的には、大泉JCT側から掘進する北側のトンネルと、井の頭通り付近で接合する計画となっているとのこと。

また、大泉JCTから杉並区に至る北側約7キロメートルの区間については、現在シールドマシン発進のための立抗準備を進めており、発進準備が整

い次第、工事説明会が開催されるとのこと。

・シールドマシン発進式

2月19日に東名JCT（仮称）にて開催。国土交通大臣、東京都知事、杉並区長など、約170名が参加した。式典では、主催者及び来賓の挨拶や、シールドマシンの命名を行い、最後に関係者合同で発進スイッチを押したとのこと。

イ 「杉並区自転車利用総合計画」の改定について

「杉並区自転車利用総合計画改定（案）」に対する区民等の意見提出手続の結果等を踏まえ、計画を改定したとのこと。

（ア）区民等の意見提出手続の実施状況

平成28年12月11日から29年1月10日まで実施。郵送やFAXなどで合計5件、延べ16項目の意見が寄せられたとのこと。

（イ）提出された意見と区の考え方等

意見は施策実施に対する要望に関するものが主であり、それぞれに区の考え方を示した。また、学識経験者や区議会議員などで構成する杉並区自転車等駐車対策協議会でも意見を聴取した。計画改定については内容の修正は無く、文言等の修正を行ったとのこと。

（ウ）今後のスケジュール

平成29年3月に、改定計画を公表予定とのこと。

ウ 「杉並区自転車ネットワーク計画」の策定について

「杉並区自転車ネットワーク計画（案）」に対する区民等の意見提出手続の結果を踏まえ、計画を策定したとのこと。

（ア）区民等の意見提出手続の実施状況

平成28年12月11日から29年1月10日まで実施。郵送やFAXなどで合計9件、延べ21項目の意見が寄せられたとのこと。

（イ）提出された意見と区の考え方等

意見は計画内容のより詳しい説明を求めるものや、自転車ルールなどに関するものであり、それぞれに区の考え方を示した。計画については内容の修正は無く、文言等の修正を行ったとのこと。

（ウ）今後のスケジュール

平成29年3月に、計画を公表予定とのこと。

エ 交通事故の状況について

平成27年6月に「危険な違反行為をして三年間で2回以上摘発された自転車運転者は、講習を義務付けられる。」旨の規定を加えた改正道路交通法が施行された。

そこで、近年の自転車交通事故の推移などについて報告があった。

(ア) 過去3年間の交通事故件数の推移について

昨年までの過去3年間の交通事故件数、及び自転車事故件数は年々減少している。また道路交通法改正後の自転車事故発生件数は、過去2年の同月と比較し概ね減少傾向であった。しかし自転車関与率は概ね35%と、高い状況であるとのこと。

(イ) 自転車事故防止に対する主な取組み

区報・講習会などにおける「改正道交法」の内容や、自転車走行ルール・マナーの説明などを行ったとのこと。

2 平成29年5月18日

(1) 正副委員長互選

正副委員長の互選を行った。その結果、委員長には松浦芳子委員、副委員長にはけしば誠一委員がそれぞれ選出された。